

「Java」言語のプログラム

単語入力で自動検索

阪大など

大阪大学の井上克郎教授と立命館大学、サントリーなどの研究グループは、プログラミング言語「Java」で書かれたプログラムを自動整理・検索できるシステムを開

発した。必要なプログラムを即座に取り出した
り、給与計算や出張精算
など企業内でのプログラ
ムの有効利用度を調査し
たりといった応用が期待
できる。

開発したシステムは「SPARSH-J」。ま
ずサーバーなどに、Ja
vaで書かれたプログラ
ムを登録する。次い
で、登録した多数のプロ
グラムをシステムが数学

的に変換して重要度を割
り出したうえで、データ
ベースにプログラム中の
単語を登録。利用者はパ
ソコン上で検索エンジ
ンに単語を入力すれば、
関連するプログラムを自
動で取り出せる仕組み
だ。

データの容量や類似し
たプログラムなど十種類
程度の関連情報を合わせ
て表示できる。無償OS
「リナックス」のように

オープンソースとして、
幅広く企業などに提供し
ていきたい考え。